

平成26年度

歯及び口腔の健康づくりに関する報告書

栃木県

歯及び口腔の健康づくりに関する報告 について

栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例（平成 22 年栃木県条例第 50 号）第 10 条の規定により、歯及び口腔の健康づくりに関する報告書を提出します。

平成 26 年 9 月 22 日

栃木県知事 福田 富一

目 次

I	はじめに	p. 1
II	県内における歯及び口腔の健康づくりの状況について	
	1 1歳6か月児	p. 1
	2 3歳児	p. 4
	3 園児・児童・生徒	p. 7
	4 成人・高齢者	p. 12
III	本県における平成25年度歯科保健医療対策体系について	p. 16
IV	平成25年度に講じた施策について	
	1 歯や口腔と関係する病気等の予防の推進関連事業	p. 18
	2 歯や口腔の健康に関する啓発と検診の普及関連事業	p. 21
	3 障害児者・要介護者への歯科保健医療サービスの確保関連事業	p. 23
	4 歯科保健医療提供体制の整備関連事業	p. 28
V	平成26年度に講じようとする施策について	p. 32
VI	資料：県内市町におけるライフステージごとの取組み(平成25年度)	p. 33

I はじめに

この報告書は、「栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例」（以下、「条例」という。）第10条の規定により、歯及び口腔の健康づくりの状況並びに県が歯及び口腔の健康づくりの推進に関して講じた施策及び講じようとする施策について、県議会に報告し、県民に公表するものです。

- ・県内における歯及び口腔の健康づくりの状況を記載しました。
- ・平成25年度に講じた個別の事業内容と実績を記載しました。
- ・平成26年度に講じようとする施策について記載しました。

II 県内における歯及び口腔の健康づくりの状況について

県内の歯や口腔の健康づくりの状況について、ライフステージ（1歳6か月児・3歳児・園児・児童・生徒・成人・高齢者）ごとに報告します。

1 1歳6か月児

1歳6か月児については、母子保健法（昭和40年法律第141号）第12条により、市町村に対し、満1歳6か月を超え満2歳に達しない幼児の健康診査を実施することが義務付けられています。その健康診査の項目には、「歯及び口腔の疾病及び異常の有無」も含まれているため、健康診査の結果に基づき、県内の1歳6か月児のむし歯の状況について報告します。

(1) 県内における健康診査の実施状況について

平成24年度における対象者数は県内全域で16,700人であり、うち健康診査の受診者数は16,058人でした。受診者のうち、むし歯がある1歳6か月児は367人でした（表1）。

表1 1歳6か月児健康診査実施状況（H24）

地域	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	むし歯の 無い者 (人)	むし歯の ある者 (人)	むし歯有病 者率 (%)	むし歯の 総本数 (本)	1人平均 むし歯数 (本)
宇都宮市	4,899	4,719	96.3	4,631	88	1.86	255	0.05
県西地域	1,355	1,308	96.5	1,285	23	1.76	77	0.06
県東地域	1,201	1,162	96.8	1,127	35	3.01	104	0.09
県南地域	3,952	3,849	97.4	3,769	80	2.08	236	0.06
県北地域	3,261	3,035	93.1	2,969	66	2.17	185	0.06
安足地域	2,032	1,985	97.7	1,910	75	3.78	196	0.10
県合計	16,700	16,058	96.2	15,691	367	2.29	1,053	0.07

栃木県保健福祉部こども政策課「平成25年度版とちぎの母子保健」掲載データから作成

○県西地域：鹿沼市、日光市

○県東地域：真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町

○県南地域：栃木市、小山市、下野市、上三川町、壬生町、野木町、岩舟町

○県北地域：大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町

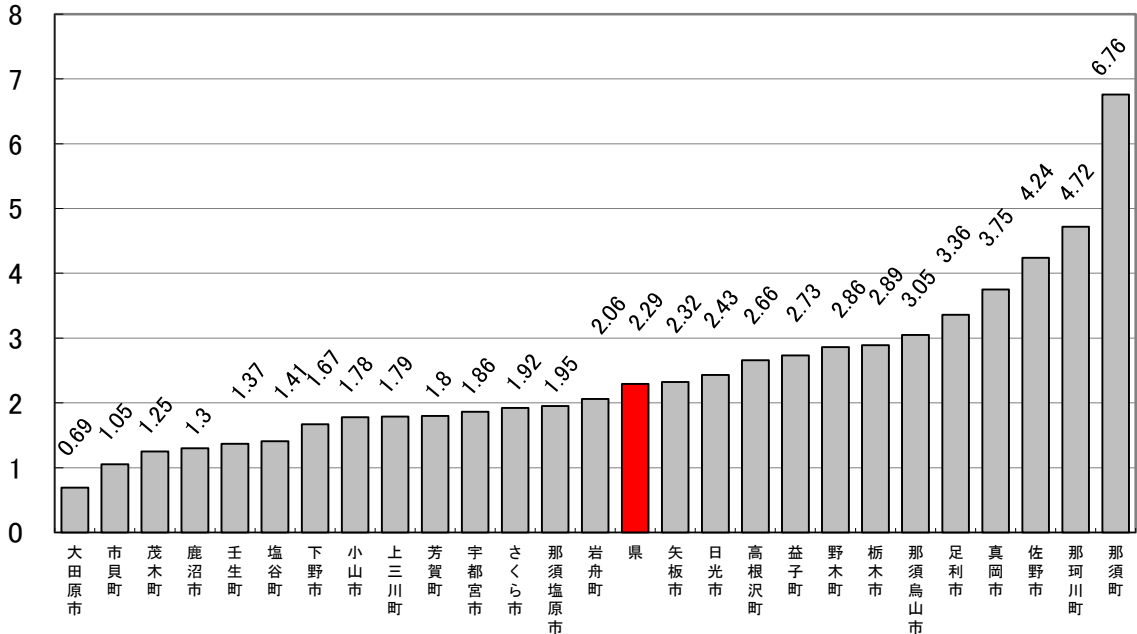
○安足地域：足利市、佐野市

(2) むし歯有病者率について

平成 24 年度におけるむし歯有病者率は県平均が 2.29%であり、県内で最も有病者率が高かったのは那須町で 6.76%、最も低かったのは大田原市で 0.69%でした (図 1)。

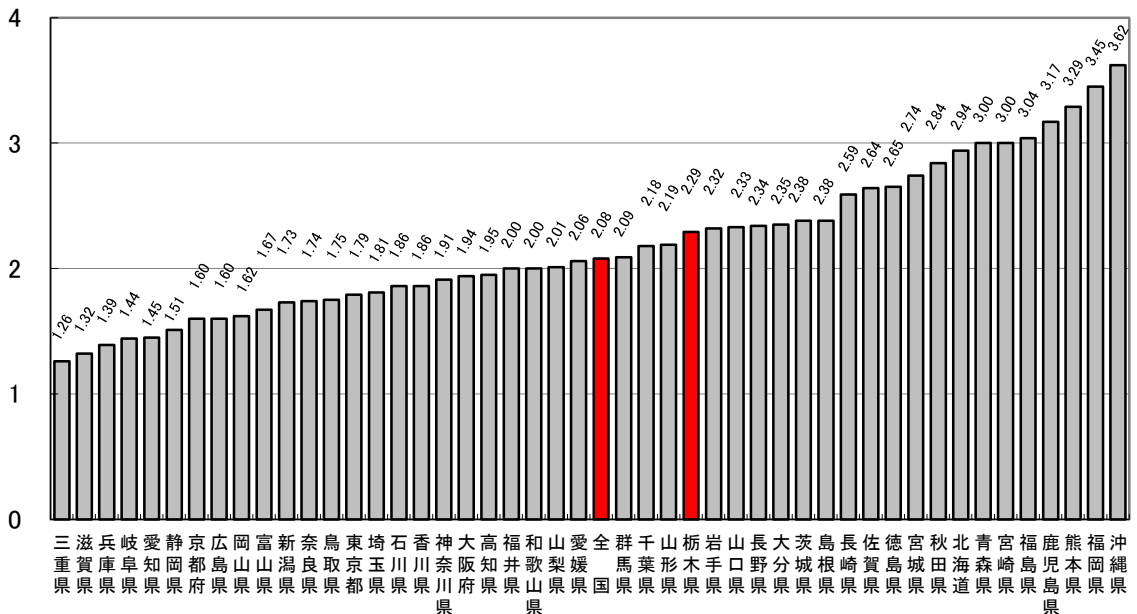
都道府県別をみると、全国平均が 2.08%であるのに対し、本県は 2.29%と平均より有病者率が高く、第 28 位でした (図 2)。

(%) 図 1 県内における 1 歳 6 か月児のむし歯有病者率 (平成 24 年度)



栃木県保健福祉部こども政策課「平成 25 年度版とちぎの母子保健」から作成

(%) 図 2 都道府県別 1 歳 6 か月児むし歯有病者率 (平成 24 年度)



厚生労働省「平成 24 年度歯科健康診査 (1 歳 6 か月児及び 3 歳児健康診査) に係る実施状況」から作成

2 3歳児

3歳児についても、母子保健法（昭和40年法律第141号）第12条により、市町村に対し、満3歳を超え満4歳に達しない幼児の健康診査を実施することが義務付けられています。その健康診査の項目には、「歯及び口腔の疾病及び異常の有無」も含まれているため、健康診査の結果に基づき、県内の3歳児のむし歯の状況について報告します。

(1) 県内における健康診査の実施状況について

平成24年度における対象者数は県内全域で17,384人であり、うち健康診査の受診者数は16,491人でした。受診者のうち、むし歯がある3歳児は3,378人でした（表2）。

表2 3歳児健康診査実施状況（H24）

地 域	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	むし歯の 無い者 (人)	むし歯の ない者の 割合 (%)	むし歯の ある者 (人)	むし歯 有病者 率 (%)	むし歯の 総本数 (本)	1人平均 むし歯数 (本)
宇都宮市	5,018	4,705	93.8	3,901	82.91	804	17.09	2,964	0.63
県西地域	1,455	1,383	95.1	1,073	77.58	310	22.42	1,161	0.84
県東地域	1,254	1,225	97.7	976	79.67	249	20.33	879	0.72
県南地域	4,170	4,042	96.9	3,152	77.98	890	22.02	3,193	0.79
県北地域	3,354	3,041	90.7	2,394	78.72	647	21.28	2,419	0.80
安足地域	2,133	2,095	98.2	1,617	77.18	478	22.82	1,863	0.89
県合計	17,384	16,491	94.9	13,113	79.52	3,378	20.48	12,479	0.76

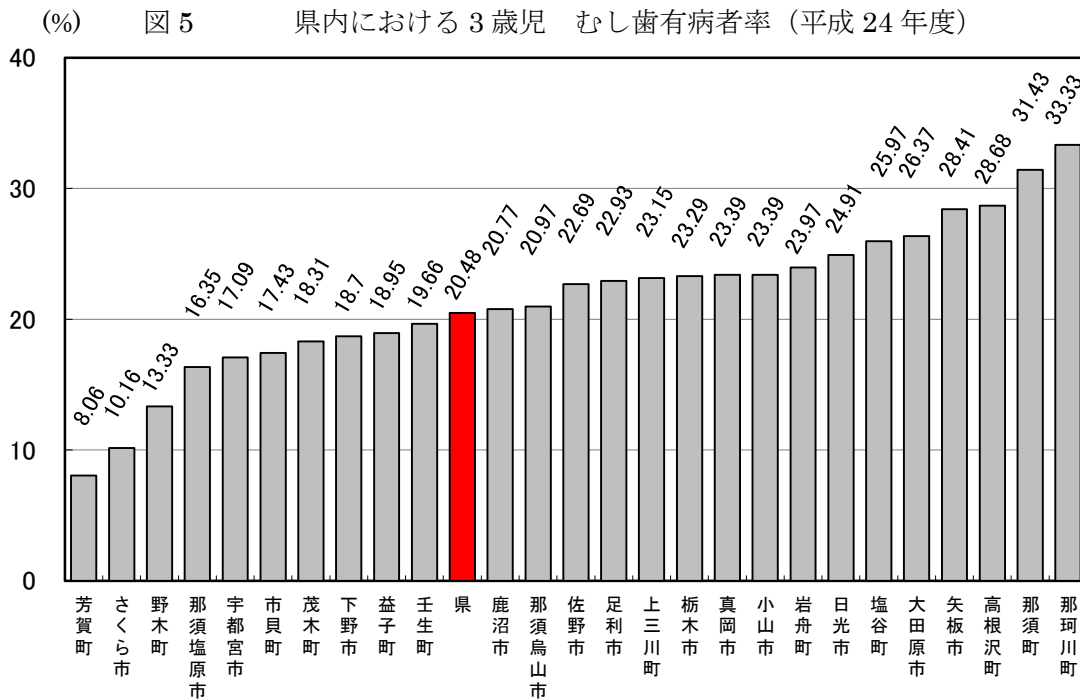
栃木県保健福祉部子ども政策課「平成25年度版とちぎの母子保健」から作成

- 県西地域：鹿沼市、日光市
- 県東地域：真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
- 県南地域：栃木市、小山市、下野市、上三川町、壬生町、野木町、岩舟町
- 県北地域：大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町
- 安足地域：足利市、佐野市

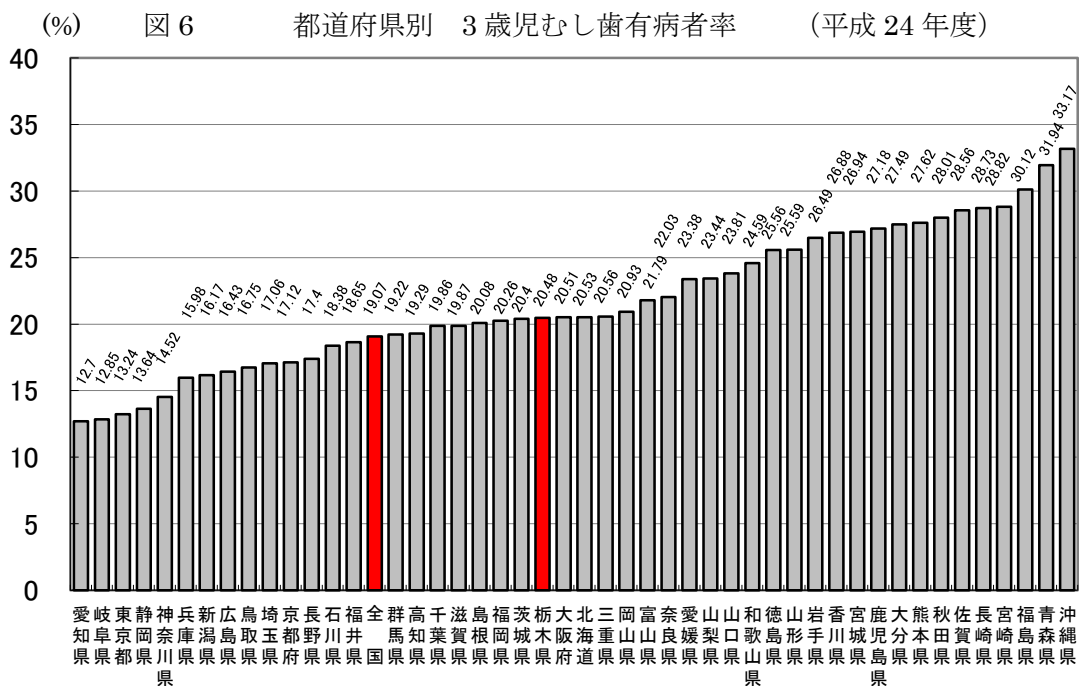
(2) むし歯有病者率について

平成 24 年度におけるむし歯有病者率は県平均が 20.48%であり、県内で最も有病者率が高かったのは那珂川町で 33.33%、最も低かったのは芳賀町で 8.06%でした (図 5)。

都道府県別をみると、全国平均が 19.07%であるのに対し、本県は 20.48%と平均より有病者率が高く、第 22 位でした (図 6)。



栃木県保健福祉部こども政策課「平成 25 年度版とちぎの母子保健」掲載データから作成

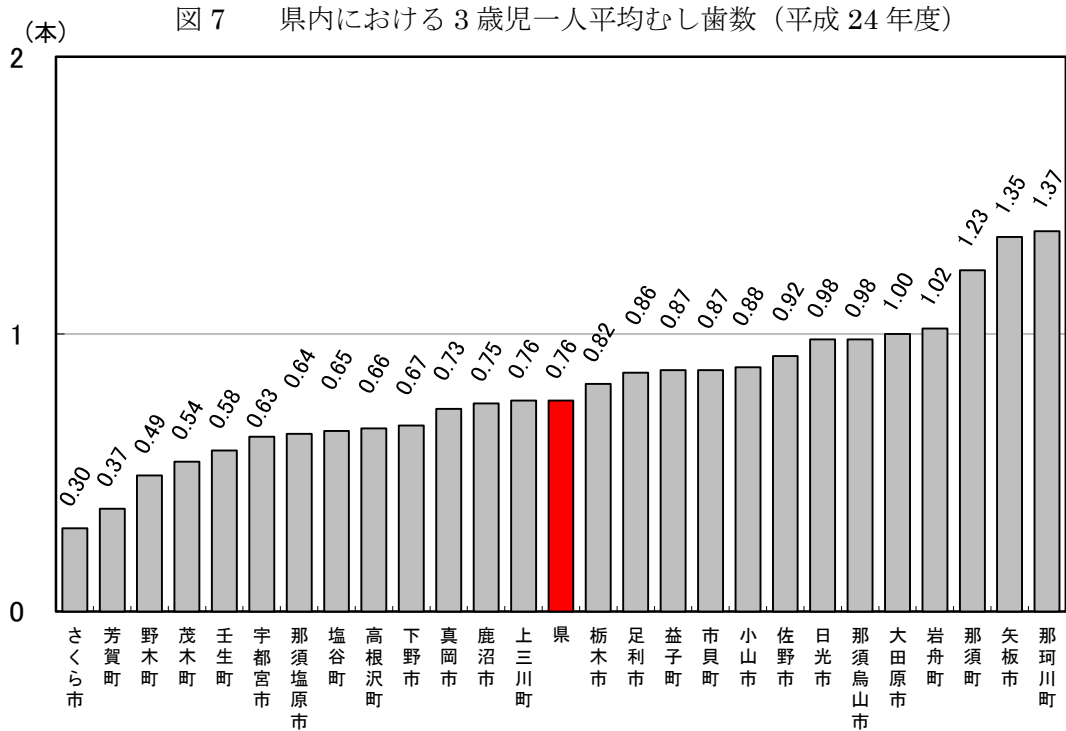


厚生労働省「平成 24 年度歯科健康診査 (1 歳 6 か月児及び 3 歳児健康診査) に係る実施状況」から作成

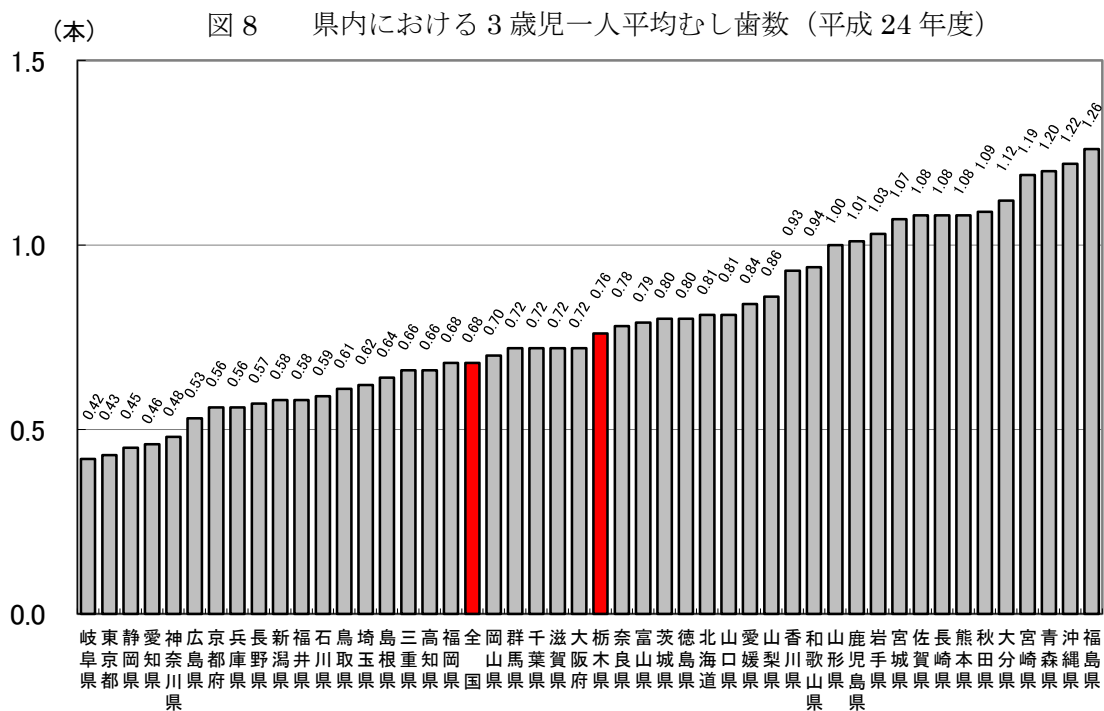
(3) 1人平均むし歯数について

平成24年度における1人平均むし歯数は県平均が0.76本であり、県内で最もむし歯数が多かったのは那珂川町で1.37本、最も少なかったのはさくら市で0.30本でした(図7)。

都道府県別をみると、全国平均が0.68本であるのに対し、本県は0.76本と平均より1人平均むし歯数が多く、第24位でした(図8)。



栃木県保健福祉部こども政策課「平成25年度版とちぎの母子保健」から作成



厚生労働省「平成24年度歯科健康診査(1歳6か月児及び3歳児健康診査)に係る実施状況」から作成

3 園児・児童・生徒

園児（翌学年の初めから学校に入学予定の園児）については、学校保健安全法（昭和33年法律第56号）第11条により市町村の教育委員会に、児童・生徒については同法第13条第1項により各学校に対して、健康診断をすることが義務付けられています。

園児に対する健康診断では「歯及び口腔の疾病及び異常の有無は、齲蝕、歯周疾患、不正咬合その他の疾病及び異常について検査する」こと、児童・生徒に対する健康診断では「歯及び口腔の疾病及び異常の有無」が定められているため、健康診断の結果に基づき、県内の園児・児童・生徒の歯の状況について報告します。

(1) むし歯の被患率の推移について

ア 園児（幼稚園児）

県内の幼稚園児（5歳児）におけるむし歯被患率は、減少する傾向にありましたが、平成25年度は45.6%に増加しました（表3）。また、全国平均と比べると、平成16,24年度以外の全ての年度において本県の被患率が上回っています（図9）。

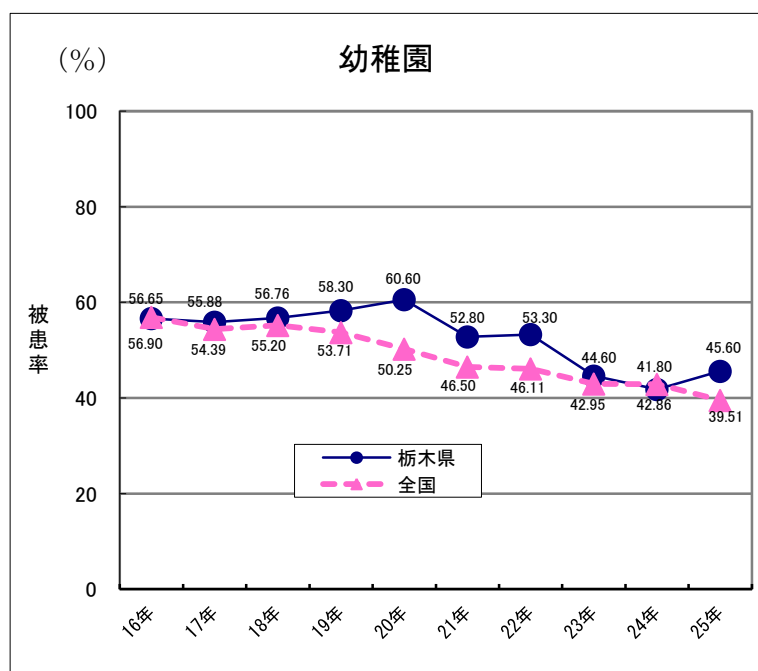
表3 幼稚園（5歳児）におけるむし歯の被患率の推移

(単位%)

		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	
幼稚園	むし歯	計	56.65	55.88	56.76	58.30	60.60	52.80	53.30	44.60	41.80	45.60
		処置完了者	19.72	17.69	15.49	23.30	24.72	20.70	17.70	16.20	16.10	18.20
		未処置歯ある者	36.94	38.19	41.27	35.00	35.89	32.20	35.60	28.30	25.80	27.40

文部科学省「学校保健統計調査」より

図9 全国平均との比較



文部科学省「学校保健統計調査」より

イ 小学生

県内の小学生のむし歯被患率は、減少する傾向がみられ、ここ数年については60%前後で推移しています(表4)。しかし、全国平均と比べると、全ての年度において本県の被患率が上回っている状況にあります(図10)。

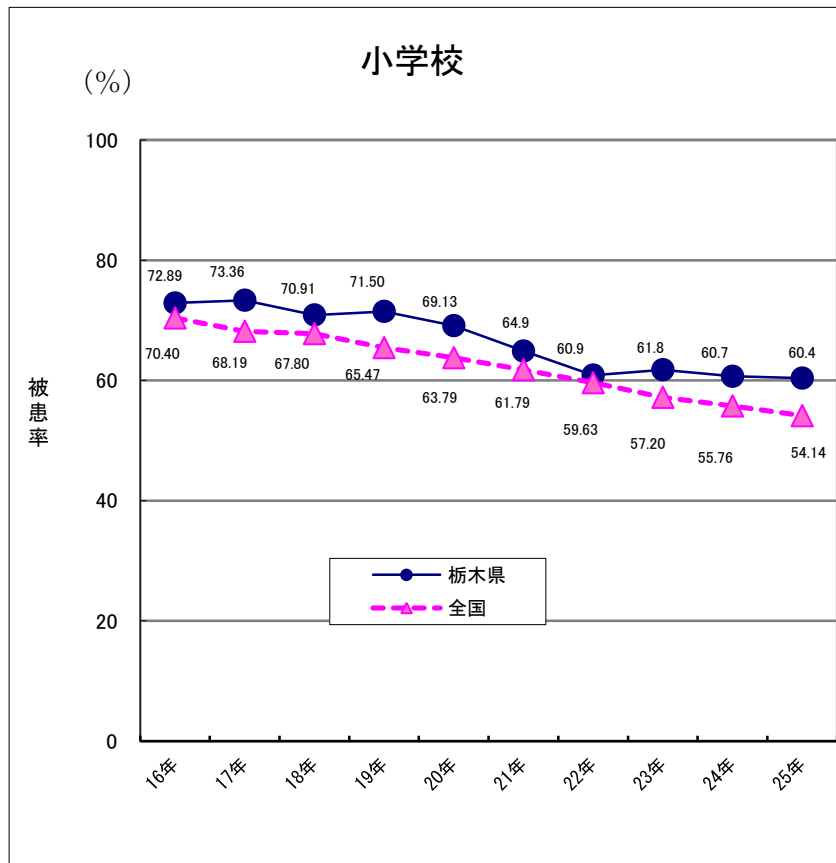
表4 小学校におけるむし歯の被患率の推移

(単位%)

		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	
小学校	むし歯	計	72.89	73.36	70.91	71.50	69.13	64.90	60.90	61.80	60.70	60.40
		処置完了者	32.50	32.46	31.76	32.20	31.53	29.00	26.70	28.70	26.00	27.10
		未処置歯有る者	40.39	40.91	39.15	39.20	37.60	35.90	34.20	33.10	34.70	33.30

文部科学省「学校保健統計調査」より

図10 全国平均値との比較



文部科学省「学校保健統計調査」より

ウ 中学生

県内の中学校のむし歯被患率も、減少する傾向がみられており、ここ数年については 50%前後で推移しています（表 5）。全国平均と比べると、全国平均とほぼ同じ率であった平成 17,22 年度を除き、本県の被患率が上回っている状況にあります（図 11）。

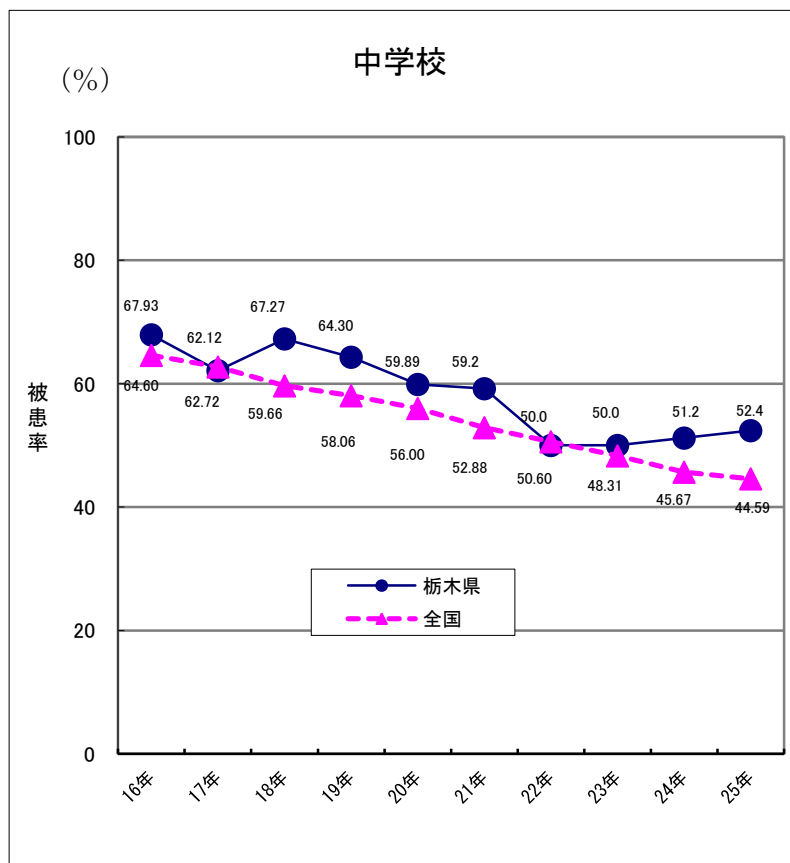
表 5 中学校におけるむし歯の被患率の推移

(単位%)

		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	
中学校	むし歯	計	67.93	62.12	67.27	64.30	59.89	59.20	50.00	50.00	51.20	52.40
		処置完了者	37.88	33.05	36.82	33.20	33.51	34.40	29.60	28.30	30.30	28.40
		未処置歯有る者	30.05	29.07	30.44	31.10	26.38	24.80	20.40	21.70	20.80	24.00

文部科学省「学校保健統計調査」より

図 11 全国平均値との比較



文部科学省「学校保健統計調査」より

工 高校生

県内の高等学校のむし歯被患率も、減少する傾向がみられ、平成25年度は60.9%まで減少しました（表6）。しかし、全国平均と比べると、全ての年度において本県の被患率が上回っている状況にあります（図12）。

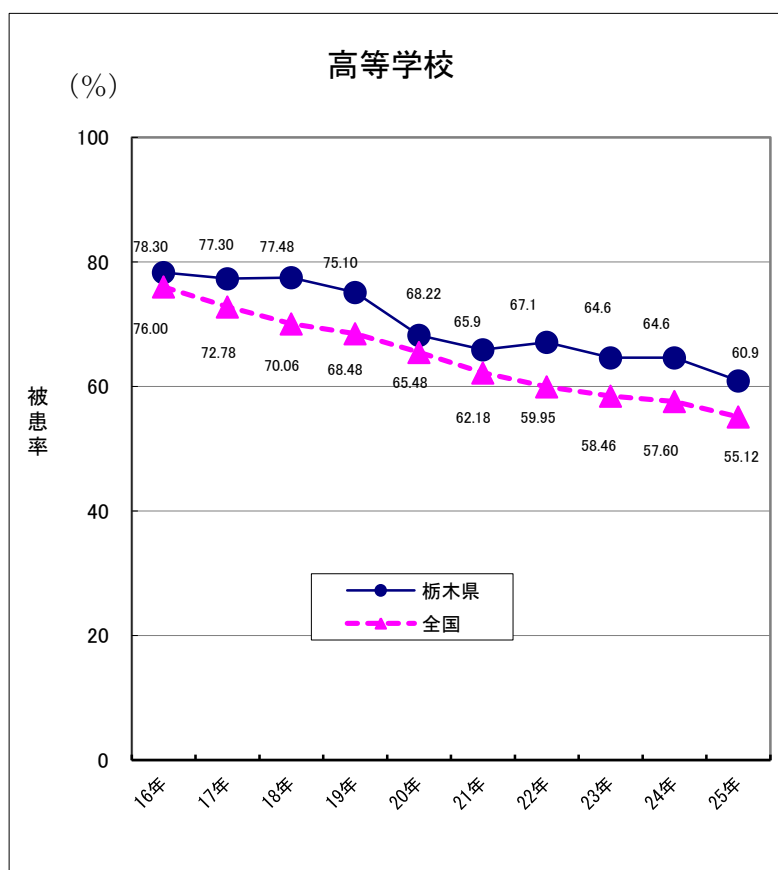
表6 高等学校におけるむし歯の被患率の推移

(単位%)

		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	
高等学校	むし歯	計	78.30	77.30	77.48	75.10	68.22	65.90	67.10	64.60	62.50	60.90
		処置完了者	48.20	47.02	45.78	42.30	41.85	37.40	39.60	36.50	35.50	32.90
		未処置歯有る者	30.10	30.28	31.68	32.90	26.37	28.50	27.50	28.10	27.20	28.00

文部科学省「学校保健統計調査」より

図12 全国平均値との比較



文部科学省「学校保健統計調査」より

(2) 12歳の永久歯の1人当り平均むし歯数

12歳の1人当たり平均むし歯数は、永久歯が生えそろった直後の指数となるため、国際的な判断基準（WHO：世界保健機構）となっています。

12歳の永久歯の1人当り平均むし歯数も減少する傾向がみられており、1.4歯前後を推移しています（表7）。全国平均との差は平成24年度に一度広がりましたが、平成25年度は僅かながら縮まりました（図13）。

表7 平成25年度 12歳の永久歯の1人当り平均むし歯数

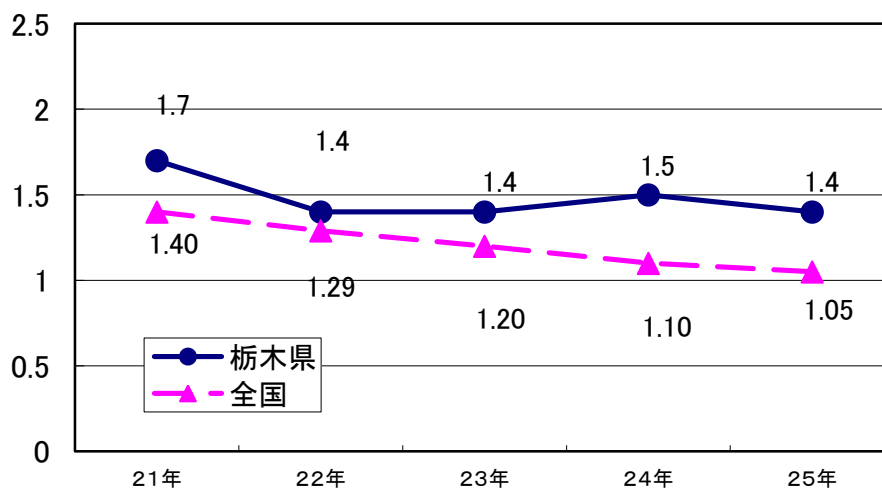
(単位：本)

区分	計	喪失歯数	むし歯（う歯）		
			計	処置歯数	未処置歯数
計	1.4	0.0	1.4	1.0	0.4
男	1.3	0.0	1.3	0.9	0.4
女	1.5	0.0	1.5	1.1	0.4

区分	計	喪失歯数	むし歯（う歯）		
			計	処置歯数	未処置歯数
計	1.05	0.02	1.03	0.66	0.37
男	0.98	0.02	0.96	0.60	0.36
女	1.13	0.02	1.11	0.71	0.39

文部科学省「学校保健統計調査」より

(本) 図13 12歳の永久歯の1人当り平均むし歯数



文部科学省「学校保健統計調査」より

4 成人・高齢者

(1) 歯周疾患検診実施状況

成人・高齢者については、健康増進法（平成14年法律第103号）により、市町村は40歳、50歳、60歳及び70歳の住民を対象とした歯周疾患検診を実施するよう努めることとされています。そのため、歯周疾患検診を実施した市町村の実施状況及び検査結果について報告します。

ア 実施状況

平成24年度において、歯周疾患検診を実施した市町村は21市町村であり、県内市町村の実施率は81%でした。しかし、受診者数は4,938人とどまり、実施市町村の推計対象人口95,331人（平成25年3月末現在）に対して受診率は5.2%と依然低い状況にあります。

イ 各市町実施状況一覧（平成24年度）

（単位：人）

市町名	受診者数			受診者数		検査結果			受診者数		検査結果		
				40歳		要精検者	要指導者	異常認めず	50歳		要精検者	要指導者	異常認めず
	計	男	女	男	女				男	女			
宇都宮市	1,541	498	1,043	86	301	345	12	30	50	186	217	6	13
鹿沼市	536	214	322	52	92	122	10	12	51	49	84	8	8
日光市	0	0	0										
真岡市	371	147	224	29	63	74	7	11	25	44	62	2	5
益子町	64	27	37	3	6	6	2	1	9	8	10	3	4
茂木町	59	13	46	0	10	8	0	2	2	9	9	1	1
市貝町	33	13	20	3	1	4	0	0	2	6	8	0	0
芳賀町	20	6	14	2	5	3	3	1	1	2	2	1	0
栃木市	836	321	515	73	119	175	3	14	49	111	150	4	6
小山市	216	76	140	5	33	34	3	1	4	20	23	1	0
下野市	120	32	88	4	25	19	7	3	6	20	17	8	1
上三川町	70	21	49	6	13	14	1	4	5	15	13	1	6
壬生町	186	80	106	16	23	26	4	9	12	15	22	0	5
野木町	0	0	0										
岩舟町	17	6	11	0	0	0	0	0	1	3	4	0	0
大田原市	0	0	0										
矢板市	34	7	27	4	5	6	1	2	0	4	1	1	2
那須塩原市	464	173	291	42	81	98	5	20	26	64	74	4	12
さくら市	0	0	0										
那須烏山市	17	3	14	1	2	2	0	1	1	9	9	0	1
塩谷町	0	0	0										
高根沢町	17	7	10	0	2	1	1	0	5	3	7	0	1
那須町	70	23	47	4	5	7	0	2	2	11	12	0	1
那珂川町	67	24	43	4	8	11	0	1	2	12	13	0	1
足利市	12	2	10	0	2	1	0	1	0	2	2	0	0
佐野市	188	58	130	13	25	21	13	4	4	24	15	11	2
計	4,938	1,751	3,187	347	821	977	72	119	257	617	754	51	69

市町名	受診者数		検査結果			受診者数		検査結果		
	60歳		要精 検者	要指 導者	異常 認め ず	70歳		要精 検者	要指 導者	異常 認め ず
	男	女				男	女			
宇都宮市	71	220	272	10	9	291	336	576	17	34
鹿沼市	61	99	132	21	7	50	82	110	13	9
日光市										
真岡市	45	67	96	10	6	48	50	83	8	7
益子町	10	15	15	4	6	5	8	8	3	2
茂木町	7	12	15	1	3	4	15	16	2	1
市貝町	2	12	11	0	3	6	1	6	0	1
芳賀町	2	4	4	1	1	1	3	3	0	1
栃木市	90	142	205	7	20	109	143	232	3	17
小山市	11	18	25	4	0	56	69	108	7	10
下野市	9	26	28	3	4	13	17	26	0	4
上三川町	5	10	6	3	6	5	11	14	0	2
壬生町	24	36	48	4	8	28	32	42	6	12
野木町										
岩舟町	4	3	7	0	0	1	5	4	2	0
大田原市										
矢板市	2	12	10	0	4	1	6	3	1	3
那須塩原市	47	77	106	4	14	58	69	108	2	17
さくら市										
那須烏山市	1	3	3	0	1	0	0	0	0	0
塩谷町										
高根沢町	2	3	4	1	0	0	2	2	0	0
那須町	4	11	12	1	2	13	20	33	0	0
那珂川町	12	22	28	2	4	6	1	6	0	1
足利市	0	1	1	0	0	2	5	7	0	0
佐野市	9	19	23	4	1	32	62	61	25	8
計	418	812	1,051	80	99	729	937	1,448	89	129

H26.3 健康増進課調べ

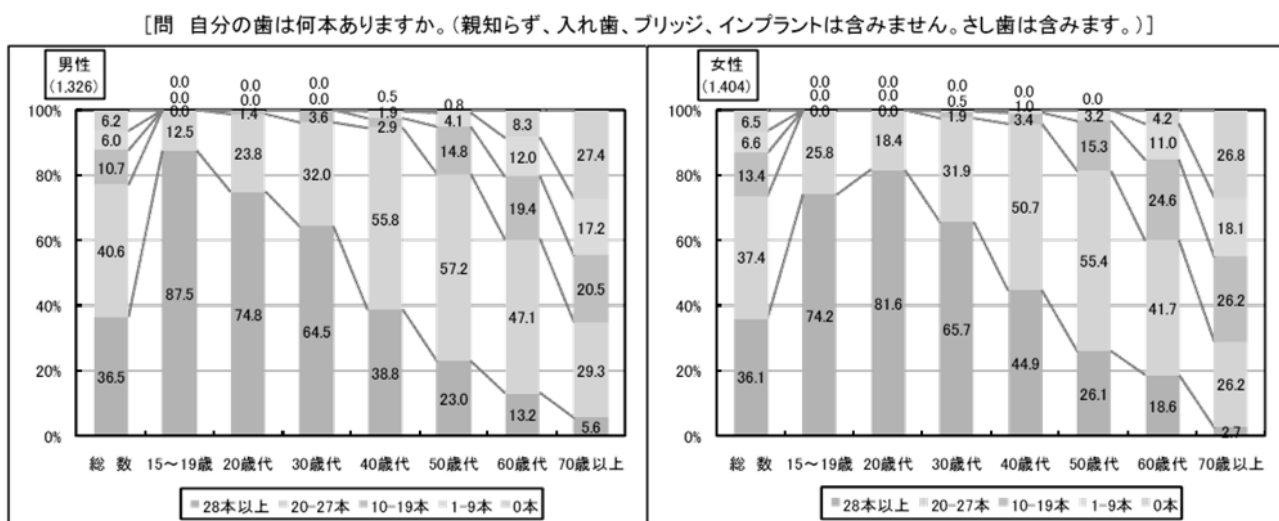
(2) 平成 21 年度県民健康・栄養調査の結果について

県民の食生活や身体状況、普段の生活習慣などの実態を把握し、その結果を今後の県民の健康づくりに役立てるために、平成 21 年度に県民健康栄養調査を実施しました。調査結果に基づき成人・高齢者の歯の状況について報告します。

ア 歯の本数について

自分の歯（親知らず、入れ歯、ブリッジ、インプラントは除く）の本数は、男性で 20 歳代から、女性でも 30 歳代から減少する傾向がみられました。男女とも 20 本以上を持つ者は 50 歳代ではおよそ 80% でしたが、60 歳代では 60% 程度に減少していました（図 14）。

図 14 自分の歯の本数（15 歳以上）



H21 県民健康・栄養調査

イ 6024 及び 8020 達成者について

60 歳で 24 歯以上自分の歯を有する者（6024 達成者）の割合は、男女とも 50% 以上（2 人に 1 人）となっており、平成 15 年に実施した同様の調査に比べて約 10% 高い値でした。同様に 80 歳で 20 本以上自分の歯を有する者の割合は、男性で約 3 割、女性で約 2 割であり、前回調査に比べて、約 5% 高い値でした（表 8）。

表 8 60 歳で 24 歯以上、80 歳で 20 歯以上の歯を有する者の割合

[問 自分の歯は何本ありますか。(親知らず、入れ歯、ブリッジ、インプラントは含みません。さし歯は含みます。)] (%)

	60 歳(55-64 歳)で 24 歯以上		80 歳(75-84 歳)で 20 歯以上	
	H15	H21	H15	H21
男性	40.0	50.6	22.2	28.1
女性	44.1	54.7	15.5	20.9

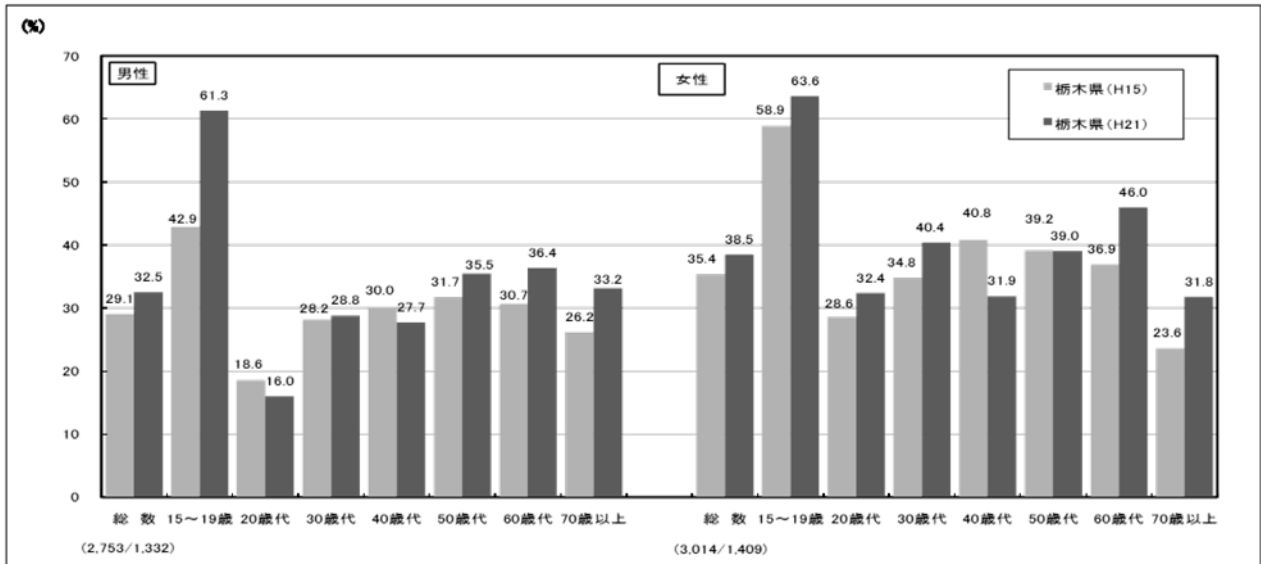
H21 県民健康・栄養調査

ウ 歯科健診の受診率について

歯科健診を受診した者の割合は、男性 32.5%、女性 38.5%でした。男女とも 15～19 歳では 60% を超えいずれも前回（平成 15 年）調査よりも増加していました。しかし、20 歳以上では度の年齢階級でも 50%には届かず、また、70 歳代以上を除くすべての年齢階級で女性の受診率が男性を上回っていました（図 15）。

図 15 歯科健診の受診状況（15 歳以上）

[問 あなたは過去 1 年間に、歯科健康審査を受けましたか]



H21 県民健康・栄養調査

エ 参考：本県における脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病の死亡率について

歯及び口腔を健康に保つことは、生涯にわたる健康の保持及び増進に欠かせないものであり、脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病その他生活習慣病の予防のためにも非常に重要です。

参考として、都道府県別年齢調整死亡率（年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率）の全国と本県の比較を以下に示しますが、本県の脳血管疾患及び虚血性心疾患の死亡率は全国ワーストレベルにあります（表 9）。

表 9 都道府県別年齢調整死亡率の全国と本県の比較（人口 10 万対）（人）

	脳血管疾患		心疾患		うち 虚血性心疾患		糖尿病	
	男	女	男	女	男	女	男	女
全国	49.5	26.9	74.2	39.7	16.6	6.9	6.7	3.3
栃木県 (順位)	62.8 (44)	35.5 (46)	85.1 (43)	46.4 (44)	31.1 *(44)	13.0 *(44)	7.1 (26)	3.9 (37)

都道府県別にみた死亡の状況・平成 22 年都道府県別年齢調整順位は低率順、*については栃木県試算

Ⅲ 本県における平成25年度歯科保健医療対策体系について

区分 (栃木県歯科保健基本計画 施策体系毎)	事業名	Ⅳ 講じた 施策 (参照)	ライフステージ				実施主体		
			乳 幼 児	学 校	成 人	高 齢 者	県	教 育 委 員 会	市 町
歯や口腔と関係 する病気等の 予防の推進	健康相談	1-(1)	○	○	○	○	○		○
	各種広報による広報活動	1-(2)	○	○	○	○	○		○
	普及啓発	1-(3)	○	○	○	○	○		○
	乳幼児対象のフッ化物応用事業		○						○
	フッ化物応用事業(塗布・洗口)		○	○					○
	フッ化物洗口実施支援事業	1-(4)	○	○			○		○
	歯と口の健康週間事業	1-(5)	○	○	○	○	○		○
	栃木県歯科保健賞	1-(6)	○	○	○	○	○	○	○
	よい歯のコンクール(親と子・三歳児)	1-(7)	○				○		○
	よい歯の優良学校コンクール	1-(8)		○			○	○	○
	よい歯の図画ポスター・作文・標語コンクール	1-(9)		○			○	○	○
歯科保健からの食育推進事業	1-(10)	○	○	○	○	○		○	
歯や口腔の健康 に関する啓発と 検診の普及	へき地巡回歯科診療事業	2-(1)	○	○	○	○	○		○
	健康教育	2-(2)	○				○		○
	永久歯等対策事業(保育所・幼稚園)	2-(3)	○				○		○
	妊産婦歯科健診、集団指導		○						○
	乳幼児健診等での指導		○						○
	1歳6か月児健診		○						○
	2歳児歯科健診、歯科保健指導		○						○
	3歳児健診		○						○
	学校歯科検診等			○				○	○
	歯周疾患健康相談、健康教室				○	○			○
歯周疾患検診(40・50・60・70歳)				○	○			○	
障害児者・要介 護者への歯科保 健医療サービスの 確保	心身障害児者歯科診療事業	3-(1)	○	○	○	○	○		○
	障害児者歯科医療システム2次3次診療機関運営事業	3-(2)	○	○	○	○	○		○
	障害児者歯科医療システム在り方検討部会		○	○	○	○	○		○
	永久歯等対策事業	3-(3)	○	○			○		○
	福祉施設巡回歯科相談・指導事業	3-(4)	○	○	○	○	○		○
	栃木県在宅歯科診療設備整備支援事業	3-(5)	○	○	○	○	○		○
	在宅歯科診療連携推進事業	3-(6)	○	○	○	○	○		○
	生涯にわたる歯科保健・医療の推進事業	3-(7)	○	○	○	○	○		○
歯科保健医療提 供体制の整備	健康教育	4-(1)	○	○	○	○	○		○
	歯科保健指導者・医療従事者研修事業	4-(2)	○	○	○	○	○		○
	歯科保健推進協力交付金	4-(3)	○	○	○	○	○		
	栃木県歯科保健推進協議会	4-(4)	○	○	○	○	○		
	8020運動推進協議会	4-(4)	○	○	○	○	○		
	とちぎ歯の健康センター運営等協議会	4-(4)	○	○	○	○	○		
	歯科保健対策連絡調整会議	4-(5)	○	○	○	○	○		○
	歯科保健指導者講習会			○				○	

参考 とちぎ歯の健康センターについて

(1) 概要

とちぎ歯の健康センターは、すべての県民の皆さんが歯及び口腔の健康について正しい知識を持ち、一生涯自分の歯を守り、健康に過ごすことができるよう、本県の歯科保健対策を推進する拠点として、平成6年2月に開館しました。

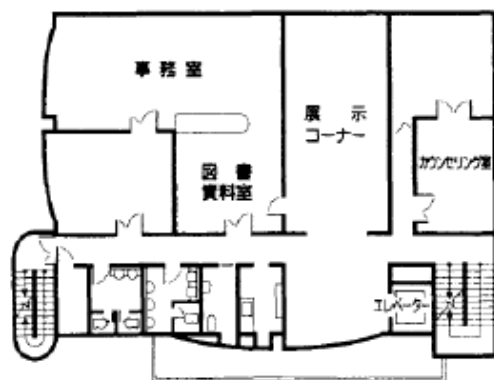
(2) 施設内容

- ・所在地 栃木県宇都宮市一の沢2丁目2番5号
- ・設置主体 栃木県
- ・運営主体 (一社) 栃木県歯科医師会
- ・開館時間 午前9時～午後5時
- ・休館日 土・日・国民の祝日、年末・年始
- ・連絡先 TEL 028-648-6480 FAX 028-648-6483

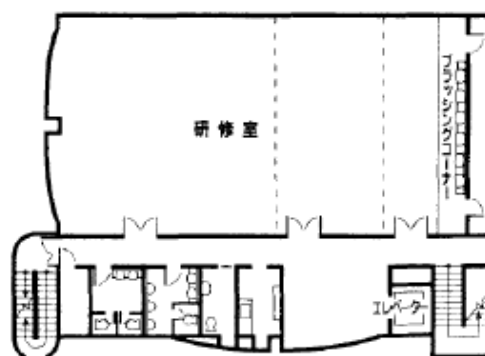
1階 障害者歯科診療所



2階 センター総合受付



3階 研修室



IV 平成25年度に講じた施策について

1 歯や口腔と関係する病気等の予防の推進関連事業

歯や口腔の病気の予防は、全身の健康づくりや疾病等の予防の観点からも重要であることから歯や口腔の病気の予防等の各施策を適正かつ効果的に進めていくため、調査研究や成果の普及、情報収集や提供に関する事業を実施しました。

(1) 健康相談

とちぎ歯の健康センターにおいて電話及び来所による歯科保健に関する相談を実施しました。
受付時間：午前9時～午後4時30分

ア.相談件数 163件

イ.相談内容別内訳

内容	治療内容について						予防 指導	障害者等 の 歯科相談	その他	合計
	むし歯	歯周疾患	抜歯	補綴	矯正	その他				
件数	11	9	2	36	3	20	2	6	74	163

(2) 各種広報活動

テレビやラジオ等を活用し、歯科保健に関する様々なトピックについて普及啓発を行いました。

月	媒体等	内 容
5月	情報誌（下野新聞 ASPO）	心身の健康は「健康な歯」から
〃	テレビ（とちぎテレビ）	県政ひとくちメモ（歯と口腔の健康づくり）
6月	ラジオ（CRT 栃木放送）	県政ナビ（歯と口腔の健康づくり）
〃	情報誌（下野新聞社 Tたいむ）	歯の健康づくり
8月	テレビ（NHK 宇都宮）	ときめきとちぎ（歯の健康）
8・11月	講演 （宇都宮市・栃木市・日光市）	県政出前講座：歯や口腔の重要性について

(3) 普及啓発

とちぎ歯の健康センターの「展示コーナー」、「図書資料室」における各種資料の展示及び各種広報媒体を活用し普及啓発活動を展開しました。

ア 展示コーナー、図書資料室

- ・図書貸し出し 40件（113点）
- ・ビデオ等貸し出し 46件（149点）
- ・パネル、備品貸し出し 38件（317点）

イ 機関紙発行

「とちぎ歯の健康センターだより・第20号」発行

ウ 視察研修

内容：診療所、展示コーナー見学、センター事業の説明、研修、体験学習等

(4) フッ化物洗口実施支援事業

市町や施設におけるフッ化物洗口実施支援事業を実施しました。

従事歯科医師数	対象者	実施人員
80 人	市町及び施設	11,965 人

(5) 歯と口の健康週間事業

歯と口の健康週間中に歯と口腔に関する正しい知識の普及を図るため、県内 11 ヶ所において講演会・保健指導を実施しました。

実施回数	対象者	参加者数
11 回	一般県民	6,102 人

(6) 栃木県歯科保健賞

昭和 52 年に栃木県歯科医師会が第 29 回保健文化賞を受賞したことを記念して制定されました。県内における歯科保健衛生の分野で、優れた業績を挙げた団体及び個人の功績に対して顕彰を行っています。

平成 25 年度の結果（平成 25 年 9 月 4 日審査会開催）

団体の部	大田原市立金田南中学校
個人の部	菊地 澄男（歯科技工士）

(7) 親と子のよい歯のコンクール・三歳児よい歯のコンクール

親と子の口腔衛生の向上及び普及啓発を図るため、3 歳児健診を受診した幼児及びその親を対象にコンクールを実施しました。

ア 審査内容

- ・第 1 次審査（市町）：3 歳児健診結果の書類審査又は歯科診査により選出
- ・第 2 次審査（宇都宮市・各広域健康福祉センター）：歯科・内科診査により選出
- ・第 3 次審査（県）：7 月 3 日（水）とちぎ歯の健康センターにて歯科・内科審査を実施

イ 審査結果

コンクール名	審 査				審査結果		
	第 1 次 市町	第 2 次 広域健康福祉センター	第 3 次 県	中央 (厚労省)	最優秀	優 秀	優 良
親と子	73 組	36 組	12 組	1 組	1 組	3 組	8 組
三歳児	360 人	112 人	12 人		1 人	3 人	8 人

(8) よい歯の優良学校コンクール

児童生徒の歯科保健の向上発展を図るため、栃木県教育委員会・栃木県歯科医師会との三者共催でコンクールを行いました。

ア 審査内容

平成 25 年 9 月 4 日（水）に審査会を実施し、各小・中学校の定期健診結果及び、学校保健活動の充実度、歯科保健活動の状況及びう歯総数・処置歯率等を総合的に審査しました。

イ 審査結果

区分	参加校	栃木県知事賞	栃木県議会議長賞	栃木県教育長賞	栃木県医師会長賞	栃木県歯科医師会長賞	入選
小学校	228 校	1	2	3	3	9	50
中学校	75 校	1	2	3	3	9	20

	小学校の部	中学校の部
栃木県知事賞	宇都宮市立陽南小学校	宇都宮市立陽東中学校
栃木県議会議長賞	佐野市立田沼小学校	下野市立国分寺中学校
	那須塩原市立関谷小学校	栃木市立西方中学校
栃木県教育長賞	宇都宮市立清原南小学校	大田原市立金田南中学校
	宇都宮市立泉が丘小学校	高根沢町立阿久津中学校
	下野市立国分寺小学校	鹿沼市立板荷中学校
栃木県医師会長賞	下野市立細谷小学校	那須町立那須中学校
	栃木市立西方小学校	宇都宮市立瑞穂野中学校
	大田原市立佐久山小学校	足利市立毛野中学校
栃木県歯科医師会長賞	上記 9 校	上記 9 校

(9) よい歯の図画・ポスター、作文、標語コンクール

歯と口の健康週間事業の一環として、小中学校の児童から図画・ポスター、作文、標語を募集しました。

区分		特選	入選
図画ポスター	小学校	2	23
	中学校	1	9
作文	小学校	2	15
	中学校	1	7
標語	小学校	2	20
	中学校	1	8

(10) 歯科保健からの食育推進事業

平成 23 年度に作成した歯科保健と食育の関わりについてのパネルを用いて、県内各地域のイベントに参加し普及啓発活動を実施しました。

この事業は、歯科保健の分野において食育を推進することは、生活習慣病や生活の質を高めるために非常に重要なものであることから、今後推進するために重要な役割を果たす、歯科専門職の食育推進の担い手を育成することを目的としています。

なお、この事業は国庫事業である「8020 運動推進特別事業」を活用し、実施しました。

(事業内容)

- ・ イベント参加に係る事前検討会
- ・ 地域イベントにおける食育活動の実施
- ・ 事後検討会及び報告書作成

2 歯や口腔の健康に関する啓発と検診の普及関連事業

県民自らが歯や口腔の健康づくりの重要性を理解し実践に取り組むため、学習や歯科健診の機会の提供等に関する事業を実施しました。

(1) ヘキ地歯科巡回診療

無歯科医地区を有する市町の中で、要請のあった地域を訪問し、歯科巡回診療バス「ルリちゃん号」による地域住民の歯科診療を実施しました。

市町名	実施場所	実施回数 (回)	患者実人数 (名)	患者延人数 (名)
日光市	栗山小学校	6	10	35
那珂川町	馬頭東小学校	9	10	56
	馬頭西小学校	9	6	37
合 計		24	26	128

(2) 各健康福祉センターでの健康教育

各健康福祉センターにおいて歯科保健に関する健康教育を実施しました。

	実施日	広域健康福祉センター	実施内容	対象者	参加人数(名)
1	6月11日	県南健康福祉センター	歯科保健指導 (養育支援)	乳幼児と保護者	15
2	8月8日	県東健康福祉センター	〃	〃	10
3	12月3日	県西健康福祉センター	〃	〃	12
4	12月6日	県西健康福祉センター	〃	〃	8
合 計					45

(3) 永久歯等対策事業（保育所・幼稚園）

県内の保育所・幼稚園の幼児と保護者等を対象として、歯科衛生士が「六歳臼歯の重要性」を中心に歯科保健指導を行いました。

幼稚園・保育所（実施回数：25回、対象者総数：1,003人）

	実施日	市町名	施設名	対象者数		
				幼 児	保 護 者	職 員
1	6月7日	鹿沼市	鹿沼市粕尾保育園	6	8	5
2	6月7日	鹿沼市	まなぶ保育園	26	24	5
3	7月5日	那須町	那須幼稚園	27	27	3
4	7月8日	那須塩原市	ゆたか保育園	26	13	11
5	7月18日	小山市	こぼとキッズ	15	3	2
6	7月30日	栃木市	ひかり保育園	8	7	2
7	8月1日	足利市	足利市両野保育園	51	2	7
8	8月2日	足利市	わかば保育園	24	21	3
9	8月6日	栃木市	栃木市立部屋保育園	7	7	7
10	8月22日	那須塩原市	那須塩原市たかはやし保育園	22	17	3
11	8月27日	那須塩原市	ひばりヶ丘保育園	18	9	1
12	9月4日	足利市	足利本城保育園	19	15	3
13	9月18日	小山市	安房神社幼稚園	31	29	2
14	10月7日	日光市	清滝幼稚園	7	7	1
15	10月8日	那須塩原市	那須塩原市大貫保育園	17	16	4
16	10月9日	佐野市	大栗保育園	17	16	3
17	10月23日	真岡市	真岡保育所	28	15	4
18	10月24日	足利市	花園幼稚園	30	24	3
19	11月19日	小山市	大谷幼稚園	13	11	4
20	11月22日	栃木市	栃木市いりふね保育園	12	9	2
21	12月6日	大田原市	明星館幼稚園	12	12	2
22	1月17日	下野市	第二薬師寺幼稚園	55	43	2
23	1月21日	真岡市	せんだん幼稚園	27	13	2
24	1月22日	那須塩原市	さきたま保育園	29	25	4
25	1月24日	栃木市	栃木市三鴨保育園	7	8	3
合 計				534	381	88

3 障害児者・要介護者への歯科保健医療サービスの確保関連事業

歯科検診等を受けることが難しい状況にある障害児者や要介護高齢者等に対する歯科保健医療サービスを確保するための事業を実施しました。

(1) とちぎ歯の健康センター診療所

1階の診療所において、障害児者を対象に歯科診療を実施しました。

ア 診療体制

- ・診療日 月曜日～金曜日（予約制）
- ・診療時間 午前：9時～12時、午後：1時30分～4時30分
- ・スタッフ
 - 午前：歯科医師 1名(常勤)
 歯科衛生士6名(常勤)
 - 午後：歯科医師 3名(常勤1名、輪番制診療実行委員2名)
 歯科衛生士7名(常勤6名、他1名)

イ 診療実績 実診療日数：222日

延患者数(名)	新患	69
	再来	3,682
	合計	3,751
延職員数(名)	歯科医師	542
	歯科衛生士	1,194
	合計	1,736

ウ 月別患者数

月	延患者数 (名)	診療日数 (日)	1日平均 患者数(名)
4月	361	20	18
5月	373	21	18
6月	356	20	18
7月	359	22	16
8月	271	17	16
9月	324	19	17
10月	358	22	16
11月	327	19	17
12月	310	18	17
1月	318	19	17
2月	309	19	16
3月	85	6	14
合計	3,751	222	—
平均	—	—	17

(2) 障害児者歯科医療システム2次・3次診療機関運営事業

障害者の口腔衛生管理の充実のため、障害者歯科医療システム2次・3次診療機関（重度障害者が対象）の運営経費に対して補助を実施しました。

2次診療機関…やや重度の障害者を対象とする診療機関

- ・ 那須赤十字病院
- ・ 芳賀赤十字病院
- ・ 足利赤十字病院

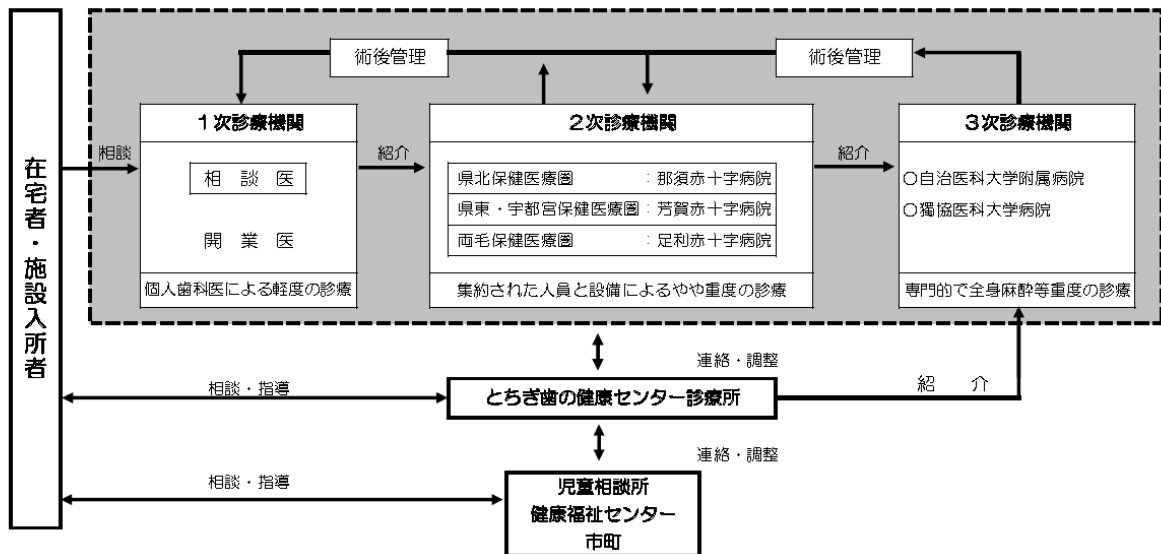
3次診療機関…2次診療機関で対応できない重度者を対象とする診療機関

- ・ 自治医科大学附属病院
- ・ 獨協医科大学病院

参考 栃木県心身障害児者歯科医療システム図

県では、心身障害児者が歯科医療を受診する機会を確保するために地域の歯科診療所を1次診療機関、やや重度の障害者が受入れ可能な病院を2次診療機関、2次診療機関で対応できない重度者を受け入れる病院を3次診療機関と位置付け、「栃木県心身障害児者歯科医療システム」を構築しています。

栃木県心身障害児者歯科医療システム図



(3) 永久歯等対策事業（障害児通園施設・特別支援学校対象）

障害児通園施設通所児と保護者、指導者等、特別支援学校児童と保護者、教諭等を対象として歯科衛生士が「六歳臼歯の重要性」を中心に集団指導及び個別相談指導を行いました。

ア 障害児通園施設（実施回数：13回、対象者総数：233人）

	実施日	市町名	施設名	対象者数（名）		
				幼 児	保 護 者	職 員
1	6月28日	大田原市	社会福祉法人エルム福祉会 Smile	2	2	8
2	7月11日	小山市	社会福祉法人小山市社会福祉協議会 こども発達支援センター たんぼぼ園	9	10	5
3	8月8日	矢板市	社会福祉法人たかはら学園 こども発達支援センター たけのこ園	12	12	4
4	8月27日	那須烏山市	烏山地区こども発達支援センター くれよんクラブ	15	15	2
5	9月3日	大田原市	特定非営利活動法人 障害児者トータルサポートセンター 空（佐久山事業所）	7	1	3
6	9月12日	大田原市	特定非営利活動法人 障害児者トータルサポートセンター 空（親園事業所）	7	3	4
7	10月2日	栃木市	栃木市社会福祉協議会 キッズホームとちぎ	10	10	2
8	10月17日	日光市	日光市こども発達支援センター つばさ園	7	7	1
9	10月24日	真岡市	真岡市こども発達支援センター ひまわり園	8	8	1
10	11月12日	岩舟町	社会福祉法人すぎのこ会 児童通所支援事業所 ひまわり	3	3	2
11	11月20日	壬生町	壬生町こども発達支援センター ドリームキッズ	2	1	2
12	11月27日	那須塩原市	那須地区広域行政事務組合 こども発達支援センター なすの園	9	9	2
13	2月5日	鹿沼市	こども発達支援センター 鹿沼市あおば園	12	12	1
合 計				103	93	37

イ 特別支援学校（実施回数：9回、対象者総数：200人）

	実施日	市町名	施設名	対象者数（名）		
				児 童	保 護 者	職 員
1	6月12日	益子町	益子特別支援学校	11	8	7
2	6月20日	宇都宮市	盲学校	2	2	4
3	7月3日	下野市	国分寺特別支援学校	7	5	3
4	7月9日	那須烏山市	南那須特別支援学校	8	7	5
5	9月10日	栃木市	栃木特別支援学校	16	14	8
6	9月26日	宇都宮市	宇都宮大学教育学部附属特別支援学校	4	4	4
7	10月7日	那須塩原市	那須特別支援学校	14	5	4
8	11月1日	宇都宮市	富屋特別支援学校	23	13	11
9	11月6日	宇都宮市	のぞわ特別支援学校	5	3	3
合 計				90	61	49

（4）福祉施設巡回歯科相談・指導事業

要請のあった障害者施設及び老人施設を訪問し、歯科巡回診療バス「ルリちゃん号」による歯科健診、相談、指導を実施しました。

	市町名	施設名	実施回数	健診者数	口腔衛生指導人数
1	宇都宮市	特別養護老人ホーム ころぼっくる	2	48	12
2	鹿沼市	障害者支援施設 鹿沼市やまびこ荘	1	25	6
3	〃	障害者支援施設 シンフォニーあわの	1	18	4
4	日光市	特別養護老人ホーム きわだの郷	1	28	10
5	〃	障害者支援施設 皇海荘	3	71	4
6	〃	特別養護老人ホーム ひらがさ喜の里	2	54	6
7	〃	障害者支援施設 すぎなみき学園	1	31	1
8	真岡市	特別養護老人ホーム きたはら	1	30	0
9	栃木市	特別養護老人ホーム 代官荘	3	57	11
10	〃	特別養護老人ホーム みつみねの郷	1	20	2
11	〃	特別養護老人ホーム 緑風苑	2	69	18
12	小山市	障害者支援施設 サンフラワー療護園	3	48	14
13	大田原市	特別養護老人ホーム 晴風園	2	54	6
14	〃	特別養護老人ホーム 晴風園みどりの郷	1	19	8
15	〃	特別養護老人ホーム 山百合荘	1	27	0
16	矢板市	障害者支援施設 たかはら学園	1	16	14
17	〃	障害者支援施設 たかはら育成園	2	49	28
18	那須塩原市	特別養護老人ホーム つばきハウス	1	28	6
19	さくら市	障害者支援施設 桜ふれあいの郷就労支援施設	1	27	0
20	〃	障害者支援施設 桜ふれあいの郷生活支援施設	4	113	2
21	〃	障害者支援施設 桜ふれあいの郷	1	20	0
22	佐野市	特別養護老人ホーム 明水の里	1	27	0
23	〃	特別養護老人ホーム ゆずりは	1	20	6
合 計			37	899	158

(5) 栃木県在宅歯科診療設備整備支援事業

在宅歯科医療に必要な設備整備を支援し、在宅歯科医療の実施体制強化を図り、障害児者や要介護者が住み慣れた地域に必要な歯科医療や保健指導を受ける機会を確保するため、在宅歯科医療を実施するために必要なポータブル診療ユニット機器等の購入に要する経費に対して補助を実施しました。

- ・ 交付の相手方（6 団体）

栃木県歯科医師会、宇都宮市歯科医師会、佐野歯科医師会、芳賀歯科医師会、塩谷歯科医師会、那須南歯科医師会

- ・ また、とちぎ歯の健康センターの歯科診療用チェアユニット5 台の更新、整備を実施しました。

(6) 在宅歯科診療連携推進事業

障害児者・要介護者等が住み慣れた地域に必要な歯科医療や保健指導を受ける機会を確保するため、地域における在宅歯科診療連携体制の整備を図りました。

- ・ 検討内容

各地域における連携体制の構築、在宅歯科診療で使用する医療機器の運用方法、医療機器の選定等

- ・ 検討実施団体

栃木県歯科医師会、宇都宮市歯科医師会、佐野歯科医師会、芳賀歯科医師会、塩谷歯科医師会、那須南歯科医師会

(7) 生涯にわたる歯科保健・医療の推進事業

全身の健康の向上の観点から、要介護者等の口腔機能向上を図ることを目的に、地域単位での介護現場における口腔ケアを推進するため、歯科医師・歯科衛生士などの歯科専門職が講師となり、看護及び介護従事者等を対象とした実践的な研修会を開催しました。

- ・ 実施地域（6 市町）

足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、矢板市、下野市

4 歯科保健医療提供体制の整備関連事業

県民の皆さんの生涯にわたる健康の保持増進を図るために、保健、医療、福祉、教育等関係者の資質向上や連携強化を目的とした事業を実施しました。

(1) 健康教育

歯科保健に関する健康教育を実施しました。

実施日	実施内容	対象者	参加人数(名)
9月11日	学生に対する指導教育	獨協医科大学 公衆衛生学講座学生	9
10月10日～ 12月19日	歯科保健指導・体験学習	栃木県歯科医師会 歯科助手認定講習会受講者	48
11月7日～ 12月4日	学生に対する指導教育	栃木県立衛生福祉大学校 歯科衛生学科学生	26

(2) 歯科保健指導者・歯科医療従事者研修会

歯科保健指導者、歯科医療従事者を対象に教育・研修を実施しました。

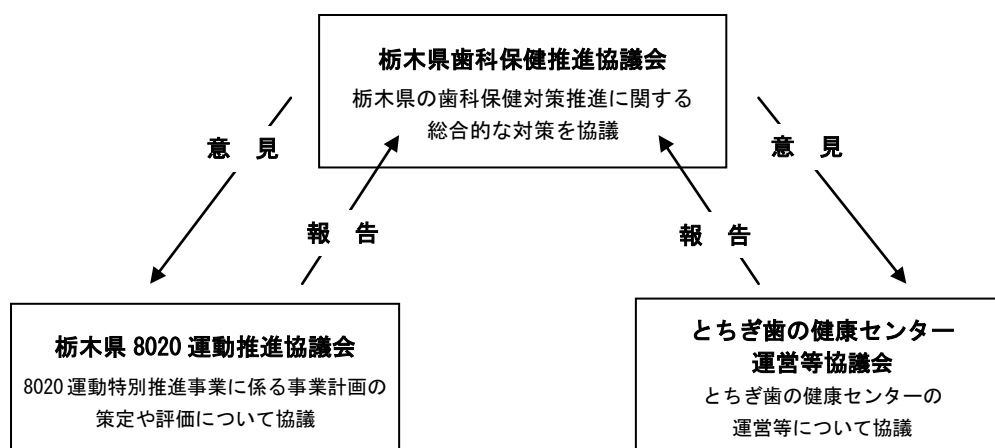
開催日	内容・講師	対象者	参加人数(名)
3月2日	「特別な配慮が必要な患者の歯科医療（地域診療所が担う歯科医療の見える化）」 昭和大学名誉教授 ムカイ口腔機能研究所所長 とちぎ歯の健康センター指導医 向井 美恵 「今後の心身障害児者歯科医療の体制づくりについて」 とちぎ歯の健康センター専任歯科医師 牧野 兼三	歯科医師 歯科衛生士	84

(3) 歯科保健推進協力交付金

(一社) 栃木県歯科医師会で実施する歯科保健対策推進事業への支援を実施しました。

(4) 歯科保健対策関連協議会

県では本県における歯科保健対策事業の充実を図るため、3つの協議会を設置しています。



ア 栃木県歯科保健推進協議会

本県における歯科保健対策を推進するため、様々な分野の専門家を協議会委員に委嘱し、本県の総合的な歯科保健対策事業について協議しています。

(ア) 平成25年度栃木県歯科保健推進協議会の開催

- ・ 日 時：平成25年8月28日（水）午後2時00分～4時00分
- ・ 場 所：県庁本館 6階大会議室2
- ・ 出席者：委員14名
- ・ 議 題：
 - 1) 栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例第10条に基づく議会への報告について
 - 2) 栃木県心身障害児者歯科医療システムについて
 - 3) 医科歯科連携の推進について
 - 4) 在宅歯科診療連携事業について

(イ) 栃木県歯科保健推進協議会委員（H25）

	氏 名	所属・役職等
1	柴田 勝	栃木県歯科医師会会長
2	宮下 均	栃木県歯科医師会副会長（地域保健担当）
3	瓦井 昭二	栃木県歯科医師会常務理事（学校保健担当）
4	前原 操	栃木県医師会副会長
5	長谷 規子	栃木県歯科衛生士会副会長
6	菊地 澄男	栃木県歯科技工士会会長
7	倉持 久美子	栃木県老人福祉施設協議会理事（特養杉の樹園）
8	森山 千枝子	栃木県保育協議会理事（宇都宮市あゆみ保育園長）
9	稲葉 雅美	市町村代表（茂木町保健福祉課長）
10	岡崎 眞弓	栃木県市町村保健師業務研究会副会長（市貝町健康福祉課）
11	川俣 浩	中核市（宇都宮市健康増進課長）
12	武藤 孝司	栃木産業保健推進連絡事務所代表
13	川田 容子	栃木県栄養士会理事（福祉協議会長）
14	鈴木 美恵子	栃木県食生活改善推進団体連絡協議会会長
15	青山 旬	栃木県立衛生福祉大学学校副校長兼歯科技術学部長

- ・ 任期：2年間（H25.8.22～H27.8.21）

イ 8020 運動推進協議会

国庫補助事業の歯科保健医療対策事業「8020 運動推進特別事業」を活用して実施する本県の歯科保健対策事業について協議しています。

(ア) 平成 25 年度栃木県 8020 運動推進協議会の開催

- ・ 日 時：平成 26 年 3 月 5 日（水）午後 2 時 30 分～3 時 30 分
- ・ 場 所：とちぎ歯の健康センター 3 階研修室（宇都宮市一の沢 2-2-5）
- ・ 出席者： 委員 7 名
- ・ 議 題：
 - 1) 平成 25 年度 8020 運動推進特別事業の実施状況について
 - 2) 平成 26 年度 8020 運動推進特別事業の実施計画案について

(イ) 8020 運動推進協議会委員（H25）

	氏 名	所属・役職等
1	柴田 勝	栃木県歯科医師会会長
2	宮下 均	栃木県歯科医師会副会長
3	田村 一夫	栃木県歯科医師会専務理事
4	林 幸子	栃木県歯科衛生士会会長
5	鈴木 美恵子	栃木県食生活改善推進団体連絡協議会会長
6	新島 美智子	栃木県教育委員会事務局健康福利課長
7	青山 旬	栃木県立衛生福祉大学校副校長兼歯科技術学部長

- ・ 任期：1 年間（H26.3.1～H27.2.28）

ウ とちぎ歯の健康センター運営等協議会の開催

とちぎ歯の健康センターを拠点とした障害者歯科診療、巡回歯科相談・指導、歯科保健に関する相談・指導及び普及啓発等に関する事業の実施内容の充実について協議しています。

(ア) 平成 25 年度とちぎ歯の健康センター運営等協議会について

- ・ 日 時：平成 26 年 3 月 5 日（水）午後 3 時 30 分～4 時 30 分
- ・ 場 所：とちぎ歯の健康センター 3 階研修室（宇都宮市一の沢 2-2-5）
- ・ 出席者： 委員 4 名
- ・ 議 題：
 - 1) とちぎ歯の健康センター事業概要について
 - 2) 平成 24 年度とちぎ歯の健康センター事業実績及び平成 25 年度事業実施状況について
 - 3) 平成 26 年度の事業実施について
 - 4) 施設巡回歯科相談・指導事業の対象施設について

(イ) とちぎ歯の健康センター運営等協議会委員 (H25)

	氏名	所属・役職等
1	柴田 勝	栃木県歯科医師会会長
2	田村 一夫	栃木県歯科医師会専務理事
3	入野 光市	栃木県歯科医師会常務理事
4	林 幸子	栃木県歯科衛生士会会長

・任期：2年間 (H26.3.1～H28.2.28)

(5) 歯科保健対策連絡調整会議

県からの情報提供及び各市町の歯科保健対策の実施状況について情報交換をし、地域における歯科保健対策の推進や連携体制の構築を図ることを目的として、平成21年度から開催しています。

平成25年度栃木県歯科保健対策連絡調整会議の開催

- ・日時及び場所：平成25年10月8日(火)午後2時00分～4時00分
- ・場 所：とちぎ歯の健康センター 3階研修室
- ・出席者：県及び市町等において歯科保健事業に携わる職員 37名
- ・議 題：
 - 1) 栃木県の歯科保健事業について
 - 2) 8020運動の推進について
 - 3) 歯科保健の現状と課題に係る意見交換会
 - 4) とちぎ歯の健康センターについて

V 平成26年度に講じようとする施策について

事業名 予算額 (千円)	事業説明	事業内容等	予防の 推進	啓発と 普及 と検診	障害児者等	体制 整備等
歯の健康 センター事業 (29,758)	とちぎ歯の健康センターを拠点とした障害者歯科診療、巡回歯科相談、歯科保健に関する相談・指導及び普及啓発等に要する経費	<ul style="list-style-type: none"> 普及啓発 相談事業（電話相談等） 永久歯対策事業 歯科保健従事者研修会 心身障害児者歯科診療 福祉施設巡回歯科健診・相談 歯と口の健康週間事業 フッ素洗口事業 	○ ○ ○ ○	○	○ ○	○
8020 運動推進 事業 (4,425)	80歳になっても自分の歯を20本以上保つことを目標とした各種事業の展開	<ul style="list-style-type: none"> 協議会の開催 障害者歯科医療システム在り方検討部会 障害児者摂食嚥下指導普及啓発事業 		○	○	○ ○
歯科保健普及 啓発事業 (21,942)	歯科保健事業の充実及びその連絡調整事務等に要する経費	<ul style="list-style-type: none"> 非常勤嘱託員人件費等 よい歯のコンクール 地域における歯科保健対策の推進 小学生対象DVDの作成 	○ ○	○		○ ○
歯及び口腔の 健康づくり推 進事業費 (1,289)	県民の歯及び口腔の健康づくりを推進するために要する経費	<ul style="list-style-type: none"> 協議会開催費用 普及啓発 成人歯科健診事業 	○	○		○
地域での健康 づくり・医療 連携環境整備 事業 (1,301)	地域医療再生計画に基づく、地域での健康づくり・医療連携環境整備事業の実施に要する経費	<ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたる歯科保健・医療の充実推進事業 			○	○
障害者歯科医 療システム推 進事業 (6,750)	障害や歯科疾患の程度に応じた歯科医療システムの円滑な運営に要する経費	<ul style="list-style-type: none"> 障害者歯科医療システム2次・3次診療機関への運営経費に対するの補助 			○	
歯科保健推進 協力交付金 (7,200)	栃木県歯科医師会が実施する歯科保健対策事業に対する交付金	<ul style="list-style-type: none"> 栃木県歯科医師会に対するの交付金 				○
合計(72,665)						

VI 資料：県内市町におけるライフステージごとの取組(平成25年度)

ライフステージごとの事業実施一覧

事業 市町名	妊産婦	乳児	1歳6ヶ月児	2歳児	3歳児	幼児	フツ化物	学童生徒	成人	歯周疾患検診	高齢者	全ライフ ステージ *1	計画 *2
宇都宮市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鹿沼市	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日光市	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
真岡市			○	○	○	○	○		○	○	○		○
益子町	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
茂木町		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
市貝町		○	○	○	○	○	○		○	○	○		○
芳賀町			○	○	○	○	○	○		○	○		○
栃木市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小山市		○	○		○	○	○	○		○	○	○	○
下野市	○	○	○		○	○	○	○		○	○		○
上三川町			○	○	○	○	○			○	○		○
壬生町			○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
野木町	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
岩舟町		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大田原市		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
矢板市	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		○
那須塩原市			○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
さくら市			○	○	○	○	○		○	○	○		○
那須烏山市		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
塩谷町		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
高根沢町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
那須町		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
那珂川町		○	○	○	○	○	○			○	○		○
足利市			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
佐野市	○	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○
合計	10	16	26	22	26	26	25	17	18	25	26	15	26

*1 全住民を対象としたイベント事業

*2 健康増進計画内に歯科が盛り込まれている計画